

報道資料 110901
(お知らせ)

2011年9月1日
株式会社 第一興商
(JASDAQ 7458)

首都圏のビッグエコー、 九都県市「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結し、 当該地域の152店舗を災害時帰宅支援ステーションに

株式会社第一興商(東京都品川区 代表取締役社長 林 三郎)の展開するカラオケルームチェーン、ビッグエコーは、社会貢献の観点から、九都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)と「災害時における帰宅困難者支援に関する協定」を締結し、首都圏における広域的な帰宅困難者対策への取り組みに参加します。

この協定に基づく支援提供店舗を「災害時帰宅支援ステーション」と呼び、右記ステッカーを店舗入口等に掲出します。

1. 災害時帰宅支援ステーションとは
大規模災害時の帰宅困難者をバックアップするために、情報や飲料水、トイレなどの支援を行う施設。
2. 協定締結対象店舗
首都圏の9都県市(埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、横浜市、川崎市、千葉市、さいたま市、相模原市)にあるビッグエコー店舗(151店舗)



都県市名	埼玉県	さいたま市	千葉県	千葉市	東京都	神奈川県	横浜市	川崎市	相模原市	合計
店舗数 (内はうち数)	25	(5)	11	(4)	94	22	(11)	(4)	(1)	152

3. 協定締結日
2011年9月1日(木)
4. 帰宅困難者に対する支援内容
 - 水(水道水)の提供
 - トイレの提供
 - 情報の提供(道路情報や通行可能な道路に関する情報の提供)

ビッグエコー ホームページ <http://big-echo.jp>

以上